

◆訂正とお詫び◆

雑誌『消化器内視鏡』29 巻 11 号（2017 年 11 月号）「特集 内視鏡安全学—偶発症の予防と発生時の対応」の「各論—上部消化管 スコープ挿入のコツと出血などの偶発症の対策（河合 隆先生ほか）p1990-1995）」に下記のとおり誤りがございました。お詫び申し上げますとともに、ここに訂正させていただきます。

【誤】	【正】
(1992 頁 左段上から 8 行目)	
嚥下時は舌骨 状 筋群の収縮により…（以下略）…	→ 嚥下時は舌骨 上 筋群の収縮により…（以下略）…
(1992 頁 左段上から 12 行目)	
舌骨 状 筋群の収縮が不十分となり…（以下略）…	→ 舌骨 上 筋群の収縮が不十分となり…（以下略）…
(1992 頁 右段上から 1 行目)	
スコープが口腔内に入ったら、口蓋 放 線に沿って…（以下略）…	→ スコープが口腔内に入ったら、口蓋 縫 線に沿って…（以下略）…
(1995 頁 左段下から 6 行目)	
右の鼻腔から挿入した場合でも左 利 状窩から…（以下略）…	→ 右の鼻腔から挿入した場合でも左 梨 状窩から…（以下略）…